

◆ 「エコロード」とは

(様々な定義があるが、ここでは環境省 (EICネット) の定義を引用)

○調査、計画段階から設計、施工、管理の段階まで、**自然環境の保全にきめ細かく配慮された道路**を指している。

**自然環境の改変を最小限とするよう適切な路線の選定**を行うとともに、動物の生息地を分断しないように**橋梁やトンネルを多く採用**したり、動物用の横断構造物を設置して**動物の移動を助ける等、さまざまな工夫**が施される。

また、必要に応じて、建設により**損壊する自然環境を復元する等の措置**をとる。

| 定義等                      | 当該事業での取組状況   | 備考                                     |
|--------------------------|--|--|
| 自然環境の改変を最小限とするよう適切な路線の選定 | ・「1.環境保全へ向けた事業計画の変更について」で説明したとおり、鋭意「回避」や「地形改変の最小化」を計画。<br>(事業計画、工事計画)            | 引き続き、最大限配慮して工事実施していく予定                 |
| 橋梁やトンネルを多く採用             | ・地形条件からトンネル構造は採用していないが、河川環境保全等の観点から橋梁の延長を長くする等の道路計画を策定。                          |  |
| 動物の移動を助ける等、さまざまな工夫       | ・エゾシカ等対策としての移動経路確保、両生類等を対象とした「スロープ付き側溝」や横断施設、昆虫類への「遮光壁」、濁水・水質対策(沈砂池や水槽等)の実施等を検討。 | 詳細な設置位置等は環境現地調査結果と合わせて <b>今後決定予定</b> 。 |
| 損壊する自然環境を復元する等の措置        | ・影響を受けるおそれのある個体の移植、移設を実施。<br>・本協議会での議論結果を受ける形で、植生復元試験(ワークショップ)等を実施していく計画。        |  |

⇒規模の大小はあるものの、エコロードとしての取組を実施・計画してきている。

## ◆本協議会で『意見交換』したい事項

エコロード「道道きたひろしま総合運動公園線」としての目指すべき将来像とは？

- 北広島市の総合運動公園、北海道ボールパークに接続する道路  
⇒ **地域特性（地の利）を活かしたエコロードの将来像**
- 天然記念物（野幌原始林）、北広島市レクリエーションの森（水辺の広場）、  
「やかましの森」等が分布  
⇒ **「保全」と「活用」の両立を考えたエコロードの将来像**
- 幼稚園や市民、環境保全に積極的な方々等の多様な関係者の存在  
⇒ **多様な主体の積極的な参画が可能となる「場づくり」としてのエコロード**

道路整備をきっかけにした、当該地区の将来像について、ご意見を伺いたい。

## ⇒ そのための事務局からの話題提供事項

- 1) 土地利用の変遷（過去からの空中写真）
- 2) 当該地区の環境類型区分（土地利用・植生の現状からみた分類）
- 3) 環境類型区分からみた、当該地区の将来像（たたき案）



### ◆ 『意見交換』に向けた話題提供 1 : 土地利用の変遷 (過去からの空中写真)



空中写真(1961-69)、国土地理院



現況地形図、国土地理院



空中写真(1974-78)、国土地理院

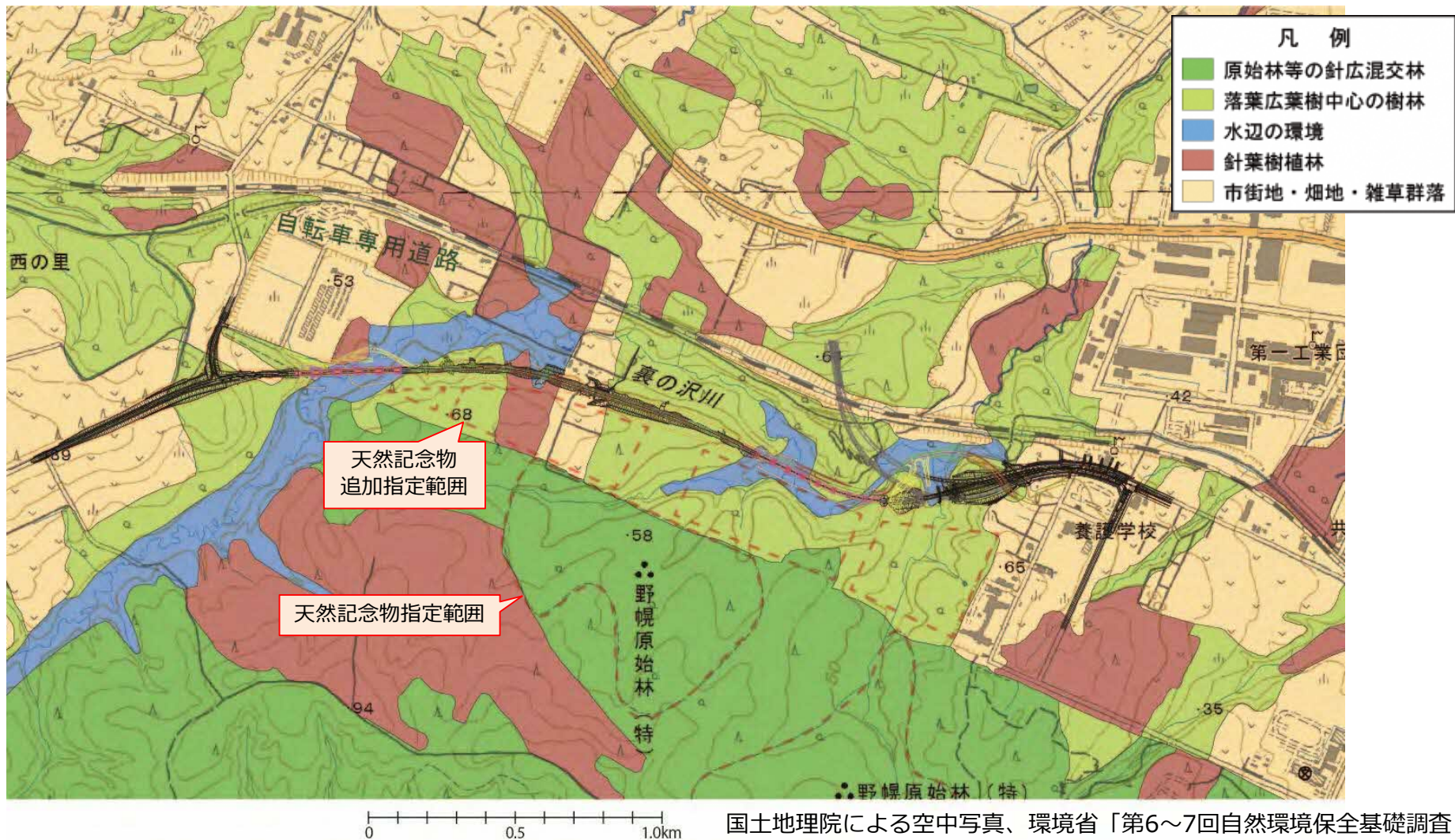


空中写真(1984-86)、国土地理院



◆ 『意見交換』に向けた話題提供2：当該地区の環境類型区分

環境類型区分 = 環境影響評価等で「生態系」を評価する際に用いるもの  
 土地利用・植生の現状からみて、当該エリアを類型分類したもの



国土地理院による空中写真、環境省「第6～7回自然環境保全基礎調査植生調査」(1999～2012)、現地調査結果等より作成

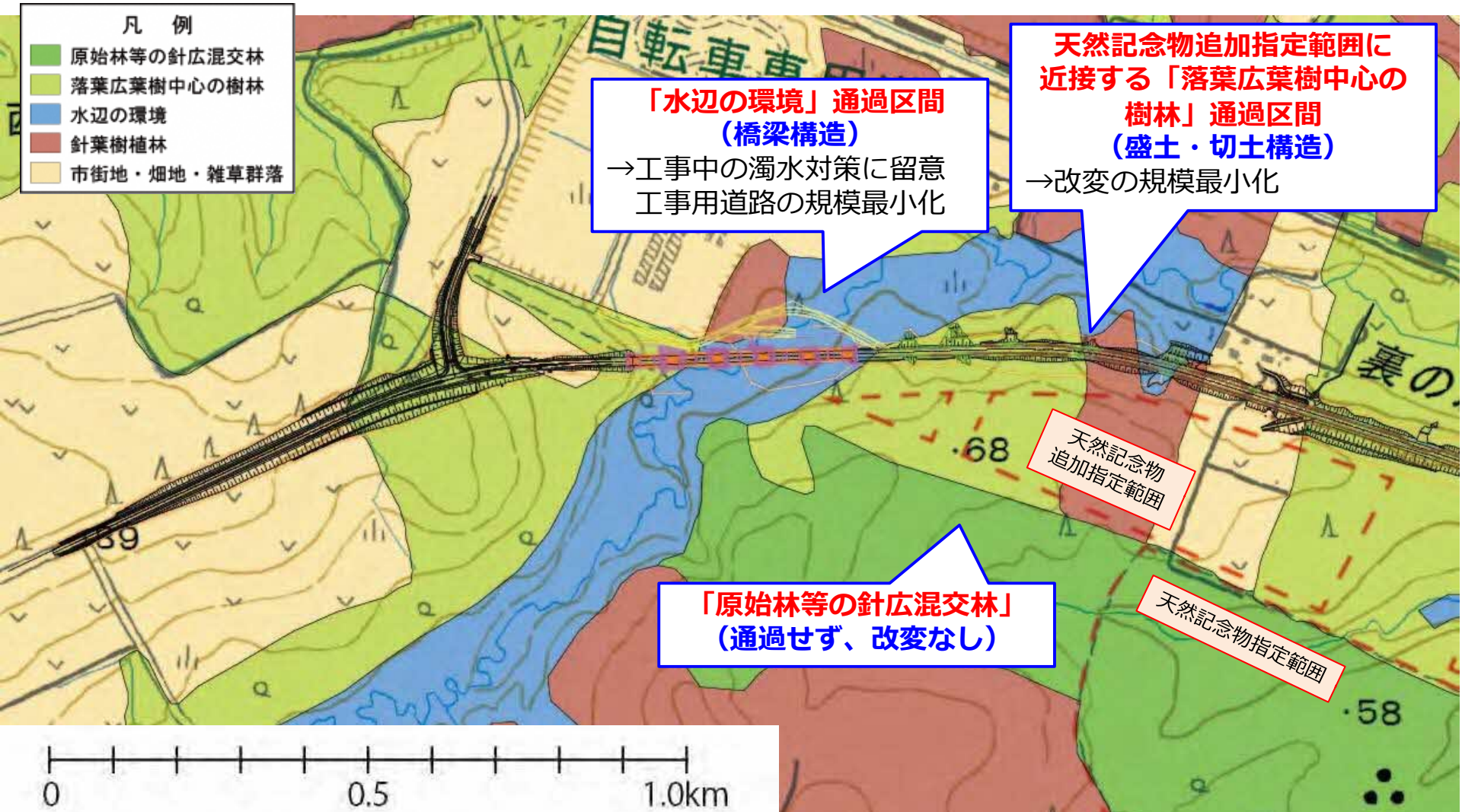


◆ 『意見交換』に向けた話題提供3：環境類型区分からみた、当該地区の将来像（たたき案）

○通過する箇所「環境類型区分」ごとに整理。

⇒影響低減に努めるほか、将来的な整備後の「活用」もご意見をいただきたい。

- 凡 例
- 原始林等の針広混交林
  - 落葉広葉樹中心の樹林
  - 水辺の環境
  - 針葉樹植林
  - 市街地・畑地・雑草群落



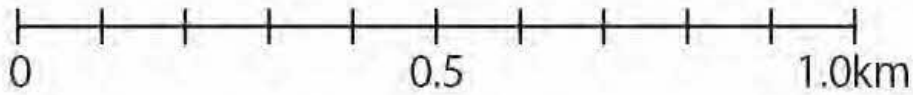
**「水辺の環境」通過区間  
(橋梁構造)**  
→工事中の濁水対策に留意  
工事用道路の規模最小化

**天然記念物追加指定範囲に  
近接する「落葉広葉樹中心の  
樹林」通過区間  
(盛土・切土構造)**  
→改変の規模最小化

**「原始林等の針広混交林」  
(通過せず、改変なし)**

天然記念物  
追加指定範囲

天然記念物指定範囲

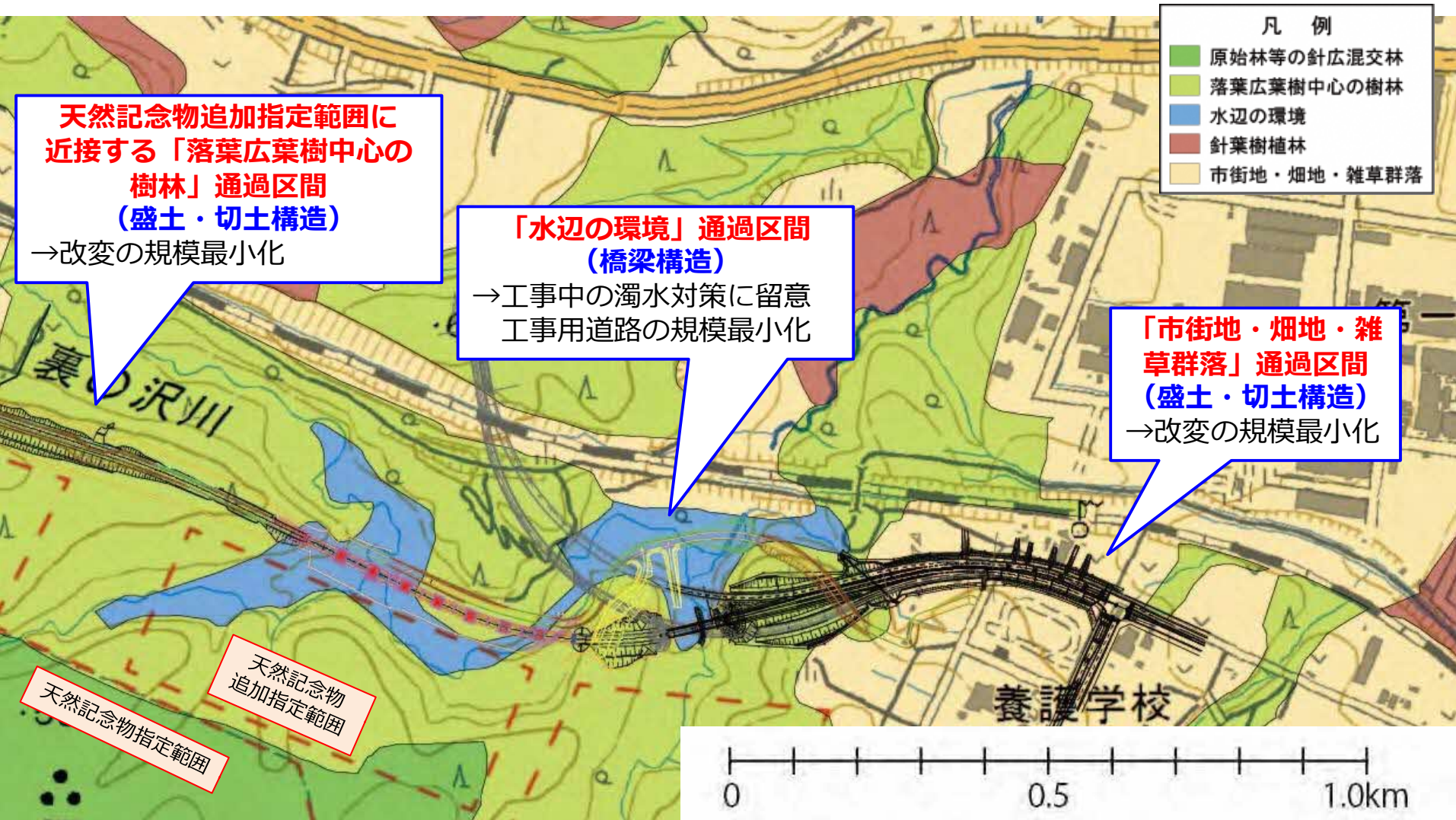




◆ 『意見交換』に向けた話題提供3：環境類型区分からみた、当該地区の将来像（たたき案）

○通過する箇所「環境類型区分」ごとに整理。

⇒影響低減に努めるほか、将来的な整備後の「活用」もご意見をいただきたい。





◆ 『意見交換』に向けた話題提供3：環境類型区分からみた、当該地区の将来像（たたき案）

○通過する箇所「環境類型区分」ごとに整理。

⇒影響低減に努めるほか、将来的な**整備後の「活用」**もご意見をいただきたい。

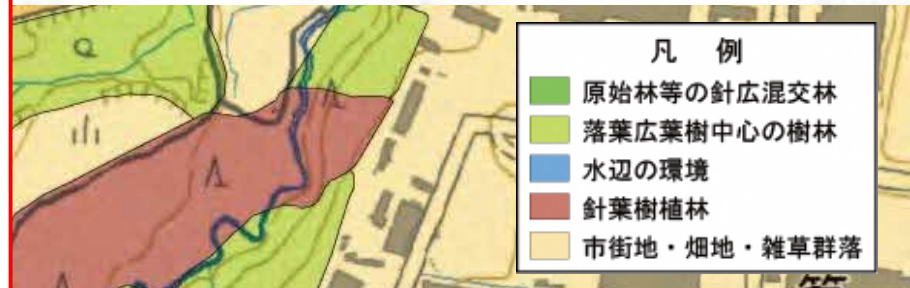
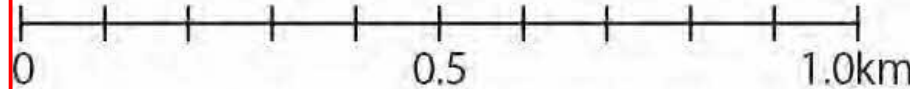
北広島市レクリエーションの森（水辺の広場）、  
「やかましの森」等が位置

（現状：自然との“触れ合い活動の場”として機能）

⇒より積極的な“触れ合い活動の場”としての活用を期待。  
多様な主体が積極的に参画・交流する「場づくり」へ。

（たたき案）

- ・北海道：今回実施の環境調査結果の提供
- ・北海道 & 北広島市：最小限の工事用道路を活用した“触れ合い”のための遊歩道整備（公園施設等）
- ・北広島市：レクリエーションの森としての維持管理
- ・市民等：環境学習、体験の場としての活動推進 等



⇒「世界がまだ見ぬ」ボールパーク構想と連携し、  
「新たな価値の創造」を。  
「だれもが」参加し「多様な交流」により、  
「誇りと愛着が持てる」場づくりを。  
※（北広島市HPより）

